



～令和5年は仮線切替を行い本線工事に着手する予定です～

※裏面もご覧ください

<事業完了時のイメージ>



中根町上空から花園町方面を望む
※図はあくまでイメージであり細部は実際とは異なります。

<着手前>



令和5年は、仮線工事が完了し、鉄道の運行を現在線から仮線に切替えます。その後、現在線を撤去し、高架本体の工事に着手する予定です。

事業スケジュール

① 用地の取得

② 準備工事

③ 工事説明

④ 仮線工事

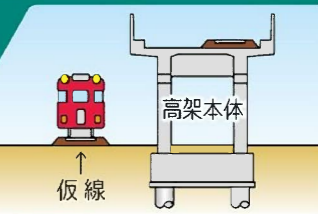
令和3年7月着手

⑤ 仮線への切替



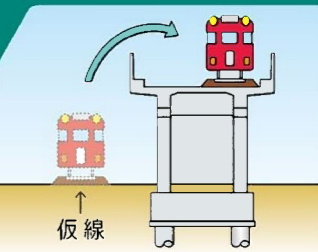
令和5年

⑥ 高架本体工事開始



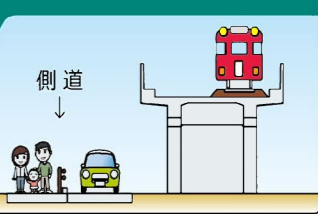
令和5年

⑦ 高架本体への切替



⑧ 仮線撤去・側道等の整備

⑨ 工事完了



令和9年3月(予定)

市道若林駅役場線（若林1号踏切）の車両通行止めについて

日時：令和5年1月14日（土）（予備日：令和5年1月21日（土））

時間：午前9時～午後4時まで

理由：仮踏切整備のため

その他：歩行者の通行は可能です。詳細は現地案内看板をご覧ください。



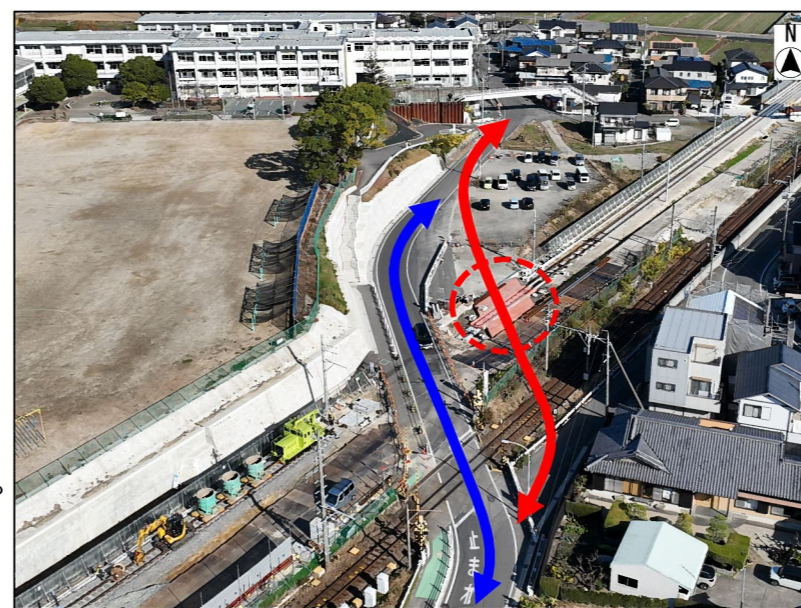
ちょっと途中下車

なぜ・・・？ あの場合に

9月中旬からはじまりました夜間通行止めを伴う仮踏切工事が順調に進み、道路を通ると赤い仮踏切が目をつけます。ところで、若園小学校下の仮踏切が、道路上ではなく、離れた場所に整備されたため、「なぜあの場合に・・・」といった問合せをいただきます。確かに、右の写真を見ても、道路（青い線）東側の少し離れた位置（点線赤枠）に赤い仮踏切が整備されているのが分かります。

これは踏切の位置を間違えたわけではありません。その理由は、今の道路の位置に将来の高架本体の柱が建つため、道路を付け替える必要があるからです。しかし、現在線で鉄道が運行中の間は、付け替える道路を整備することが出来ないため、仮線切替後、当面は簡易的な仮踏切を整備する今の道路の位置で通行していただきます。その後、今回整備した仮踏切の位置（赤い線）に道路を付け替えることになります。このことから、写真の赤い仮踏切は、道路の付け替え後を見据えた整備となっています。

付替道路への通行の切替は、鉄道の仮線切替後、現在線を撤去し、付替道路を整備した後になります。詳細については、別途お知らせします。



問合せ先

豊田市建設部街路課 建設第3担当
電話番号：0565-34-6651（直通）
FAX番号：0565-35-8196
メール：gairo@city.toyota.aichi.jp

令和4年の記録

～仮線工事が順調に進ちよくし、いよいよ仮線への切替が近づいてきました～

若林地区

仮ホーム整備

若林駅の仮ホームが完成しました。仮線切替後も改札の位置は変わりません。

改札からホームまでの距離が長くなります。ご注意ください。



交差道路整備（暫定）

若林1号踏切の東側を暫定的に拡幅し、高架化事業中の安全性を高め、交通の円滑化を図りました。

仮線切替後に駐輪場周辺での横断歩道の新設を予定しています。



逢妻男川周辺工事

7月中旬、逢妻男川に仮線の橋りょうが完成しました。



花園地区

高架仮線工事

12月上旬に高架仮線の構造物整備が完了しました。仮側道（市道花園中根線）の交通規制が解除されました。ぜひ近くで完成した高架仮線をご覧ください。



中根地区

仮踏切工事

12月中旬には仮踏切の工事が概ね完了しました。今後、警報機や遮断機の整備が行われます。



鉄道工事

レール搬入

9月中旬、名鉄の電気機関車が入線し、レールの搬入を行いました。



軌道整備

9月中旬より軌道整備に着手しました。レールと枕木を配置し、11月中旬よりバラストの敷設を行っています。仮線をモーターカーが走り、バラストを運搬しました。

